

こども基本法施行から もうすぐ2年 子ども参加の現在

～ 第4回 自治体職員向け勉強会～

こども基本法施行からもうすぐ2年が経過し、この間、全国の自治体で子ども施策について子どもの意見を聴取する「子ども参加」の取り組みが、様々な形で実践されてきています。

2025年2月4日(火)に開催する本勉強会では、2024年7月にセーブ・ザ・チルドレンが刊行した「安心・安全な子ども参加のための実践事例集」の内容をご紹介しますとともに、本事例集を監修いただいた早稲田大学名誉教授の喜多明人氏、また、東京都・世田谷区・狛江市などの子ども参加事業を委託運営し、多様なバックグラウンドの子どもたちの声を聴くことに先駆的に取り組んでいる、一般社団法人TOKYO PLAY大野さゆり氏を講師に迎え、講義と自治体職員間の意見交換を通して、子ども参加の現状と課題・展望について学びます。

参加
無料

日時

2025年2月4日(火)

10:00～12:00 定員: 100名(先着順)

申込締切日

2025年1月31日(金)

会場

ZOOMを使ったオンライン開催

※当日のアドレスは、お申し込み完了後にお送りします。
当日はグループワークを行いますので、
カメラとマイクをオンにして話せる環境でご参加下さい。

対象

全国の自治体における、子ども施策の策定等にあたって子どもの意見反映に係る取り組みのご担当者さま、地方議員の皆さま

申込方法

下記のメールアドレス宛、またはお申込みフォームにて1月31日(金)までにお申込みください。

■メール: japan.advocacy@savethechildren.org (セーブ・ザ・チルドレン山内、武田宛)

■お申し込みフォームURL: <https://scjjichitai4.peatix.com>

プログラム

■ 10:00～ 開会

■ 10:05～ 講演

「子どもの意見表明・参加の権利をめぐる課題と展望」

子どもの権利条約ネットワーク代表・早稲田大学名誉教授 喜多 明人氏

■ 10:35～ 講演

「自治体の子ども参加の取り組み事例と

TOKYO PLAYが大切にしていること」

一般社団法人TOKYO PLAY 大野 さゆり氏

■ 10:50～ 事例紹介

「安心・安全な子ども参加のための実践事例集」

セーブ・ザ・チルドレン 武田 望

■ 11:05～ 子ども参加の現状等をグループで意見交換

(ブレイクアウトルーム)

■ 11:30～ 全体共有・Q&A

■ 11:55～ 閉会

※当日の内容は、予告なしに変更となる可能性がございますので予めご了承ください

主催

公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

後援

広げよう!子どもの権利条約キャンペーン

■勉強会ご参加前に、是非「自治体向け「安心・安全な子ども参加のための実践事例集」をお読みください: www.savechildren.or.jp/scjcms/sc_activity.php?d=4528

セーブ・ザ・チルドレンと子ども参加

セーブ・ザ・チルドレンは、世界中のあらゆる活動において、子どもの参加の権利が確保されることを大切にしています。子どもを取り巻く課題に対し、子ども自身が意見を表明し社会に参加する機会をつくり、子どもの意見が社会の取り組みや政策に反映されるよう、政策決定者や社会に向けた働きかけをしています。

■メール本文にて、次の事項についてお知らせください。 ■ご氏名 ■ご所属 ■メールアドレス ■事前アンケートにご協力ください

■事前アンケート (自治体名を特定して回答を公表することはありません)

1. 貴自治体では現在、子ども施策について子どもの意見を聴取する、子ども参加の取り組みを何らかの形で行っていませんか?

2. 1.で「行っている」と答えた場合、その取り組みはどのような形態ですか? (複数回答可)

対面での会議体 オンラインでの意見聴取 アンケート その他()

3. 2.で回答した場合、その取り組みは、定期開催ですか?または不定期開催ですか?

4. 1.で「行っていない」と答えた場合、何がハードルになっていると感じますか?

5. こども基本法制定から約2年が経過するにあたり、貴自治体における子ども参加について感じている課題などがあれば教えてください。



Save the Children

セーブ・ザ・チルドレン

お問い合わせ

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 担当: 山内、武田

MAIL: japan.advocacy@savethechildren.org

TEL: 03-6859-0015(平日9:30～18:00) FAX: 03-6859-0069